

平成20年度緑地管理関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成20年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成21年1月22日(木)～23日(金)に第一ホテル両国において開催された。

この検討会には、試験場関係者14名、委託関係者76名ほか、計119名の参集を得て、除草剤38薬剤

(184点)、生育調節剤1薬剤(4点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成20年度 緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

(注) アンダーラインは新たに判定された部分

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] ・処理時期 ・薬量 g・mL<水量 L>/10a ・処理方法	判定	判定内容
1. GG-200粒 既知化合物 1.5% [日本グリーナント・ガーデン]	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・10, 20, 30, 45, 60kg ・土壌処理	継	継) ・効果の確認
	適用性 新規	植調北海道 新中国G研 福岡豊前 (3)	[一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・10, 20, 30kg ・土壌処理 対) こっぴみじん粒 15kg		
	適用性 新規	植調北海道 新中国G研 福岡豊前 (3)	[多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・30, 45, 60kg ・土壌処理 対) こっぴみじん粒 15kg		
2. HW-010粒 ターハシル3%、 DBN2% [日本グリーナント・ガーデン]	適用性 新規	東日本G研 植調埼玉 新中国G研 西日本G研 (4)	[スギナ] ・生育初期 (草丈、株径30cm以下) ・10, 20, 30kg/株 ・株元処理(スポット処理) 対) ハイターX粒 10kg	実・ 継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5～10kg/10a ・土壌処理 継) ・スギナ株元処理での効果の確認
3. BES-4017プロアール クワリホサートイソプロピルアミン 塩 28.8%、 ジプロフェニカン 3.4% [ハイエール クロップサイエンス]	適用性 継続	植調埼玉<翌春> 香川府中<翌春> 沖縄名護<翌春> (3)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・1000, 1500, 2000mL<100L> ・茎葉兼土壌処理 対) ラントアップ液 1000mL<100L>	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1000～2000mL<100L>/10a ・茎葉兼土壌処理 継) ・処理翌年の効果の確認
4. FKH-17顆粒水溶 クワリホサートイソプロピルアミン 塩 40%、 メコプロップイソプロピルアミン塩 5% [サンケイ化学]	適用性 新規	新潟畜産研 東日本G研 香川府中 西日本G研 (4)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈50cm以下) ・1000g<100, 200L> 3000g<100L> ・茎葉処理 対) ラントアップハイポート液 1000mL<100L>	継	継) ・効果の確認

A. 除草剤

注) アンダーラインは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
5. GG-200水溶 既知化合物 75% [日本グリーンアント・カー デン]	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・ 生育期 (草丈 50cm 以下) ・ 250, 500, 750, 1000, 1500g <100L> ・ 茎葉兼土壌処理	継	継) ・ 効果の確認
	適用性 新規	植調北海道 新中国G研 香川府中 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 (草丈 50cm 以下) ・ 250, 500, 750g<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハイバードX水和 300g<100L>		
	適用性 新規	植調北海道 新中国G研 香川府中 (3)	[多年生雑草、スギナ] ・ 生育期 (草丈 50cm 以下) ・ 750, 1000, 1500g<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハイバードX水和 1000g<100L>		
6. NC-622液 クサリホサートカリウム塩48% [日産化学]	適用性 継続 (H19 翌春)	植調岩手 植調研究所 植調埼玉 (3)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実 (従来どおり)	実) [スギナ; 根絶効果] ・ 生育期 (草丈100cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H19 翌春)	植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (3)	[クサ] ・ 生育期 (開花直後~秋期) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実	実) [クサ; 根絶効果] ・ 生育期 (開花直後~秋期) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 新規	新潟畜産研<翌春> 植調研究所<翌春> 西日本G研<翌春> (3)	[クサ] ・ 生育期 (春期または秋期) ・ 原液 1, 2mL/株 ・ 株頭処理 (滴下処理) 対) ラウンドアップ液 原液1mL/株	継	継) ・ クサ株頭処理での効果の確認
	適用性 継続 (H19 翌春)	植調北海道 植調研究所 (2)	[ヒレハツタ] ・ 生育期 (開花直後~秋期 草丈50cm程度) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実	実) [ヒレハツタ] ・ 生育期 (開花直後~秋期、 草丈50cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 [ヒレハツタ; 根絶効果] ・ 生育期 (開花直後~秋期、 草丈50cm以下) 2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H19 翌春)	新潟畜産研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (3)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈20~30cm程度) ・ 1500mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 2000mL<50>	実 (従来どおり)	実) [スギナ; 根絶効果] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) 1500~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理

A. 除草剤

注) アンドラライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
NC-622液	適用性 継続 (H19 翌春)	岐阜畜産研 岡山北部 新中国G研 (3)	[雑類] ・ 生育期 (夏期～秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラントアップ 液 1000mL<50>	実	実) [雑類: 根絶効果] ・ 生育期 (夏～秋期、草丈50cm以下) 1000～2000mL<25～100L>/10a (25～50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 注) ・ クマイザには根絶効果が劣る場合がある
	適用性 継続	植調埼玉<翌春> (1)	[雑かん木] ・ 生育期 (100cm以下) ・ 1000, 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラントアップ マックスロート 液 1000mL<50>	実	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 生育期 (100cm以下) 1000～2000mL <25～50L>/10a (専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H19 翌春)	岐阜畜産研 新中国G研 (2)	[雑かん木] ・ 生育期 (100cm以下) ・ 1000, 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラントアップ マックスロート 液 1000mL<50>	継)	継) ・ 水量100L処理での根絶効果について、年次変動の確認 <参考> ・ 効果の確認された樹種: アカメカシワ、ウルシ、エゴノキ、ガマズミ、クワ、サトリアバラ、シロクモ、タニウキ、クラ、ナツハゼ、ヌルデ、ノイバラ、ハリエンジュ、ホケ、ミズキ、モミジイチョ、ヤブムラサキ、クマイチゴ
	適用性 継続 (H19 翌春)	植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 ・ 展着剤不要	実	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 原液または2倍液 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布) <参考> ・ 効果の確認された樹種: ニワウルシ、ハリエンジュ (ニセアカシア)、ヤマクワ、マテバシイ
7. SYJ-19270アブール トリフロキシスルフロナトリウム塩 10% [シンジエンタシキヤン]	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 50, 100mL<250> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) SYJ-19270アブール 50mL<100>	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 50～100mL<100～250L>/10a 茎葉処理 注) ・ 水量100Lは展着剤を加用する 継) ・ 水量250L処理での効果について、年次変動の確認

A. 除草剤

注) アダグ-ラインは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
8. SYJ-193液 グリホサートカリウム塩25% MDBAカリウム塩25% [シンジエンダシヤパン]	適用性 新規	植調研究所 島根農技 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 1000, 2000mL<200> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) SYJ-193液 1000mL<100>	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈50cm以下) 1000~2000mL <100~200L>/10a 茎葉処理 [スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) 1000~2000mL<100L>/10a 茎葉処理 継) ・ 水量200L処理での効果について、年次変動の確認 ・ 水量200L処理でのスギナに対する効果の確認
9. ZK-122液 グリホサートカリウム塩 44.7% (中央値管理で表示) [シンジエンダシヤパン]	適用性 継続	植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> (2)	[マツヨイグサ類] ・ 生育期 (秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<50, 100L> 2000mL<50L> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 参) ZK-122液 500mL<50L> 対) ラウンドアップハイポート液 1000mL<50L>	実・ 雑 (従来どおり)	実) [マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) 1000~2000mL<50~100L>/10a 茎葉処理 継) ・ 処理翌年の効果の確認
	適用性 継続 (H19 翌春)	植調研究所 植調埼玉 (2)	[マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<50, 100L> 2000mL<50L> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 参) ZK-122液 500mL<50L> 対) ラウンドアップハイポート液 1000mL<50L>		
	適用性 継続 (H19 翌春)	植調研究所 新中国G研 (2)	[クヌ]・ ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm程度) ・ 1000mL<50, 100> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイポート液 1000mL<50>	実	実) [クヌ; 根絶効果] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm以下) 1000~2000mL<50~100L>/10a 茎葉処理
	適用性 継続 (H19 翌春)	泉パークタウンGC 東日本G研 (2)	[タケ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイポート液 5mL/個体 (原液)	実 (従来どおり)	実) [タケ類; 根絶効果] ・ 生育期 (秋期) 5~15mL/個体 (原液) 注入処理 <参考> ・ 効果の確認されたタケ類: マダケ、ナリヒダケ

A. 除草剤

注) アンドライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
ZK-122液	適用性 新規	東日本G研 岐阜畜産研 岡山北部 (3)	[雑かん木] ・ 生育期 (150cm以下) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウトアップ マックスロート液 1000mL<25>	継	(継) ・ 効果の確認
	適用性 新規	東日本G研 植調埼玉 岡山北部 (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 ・ 展着剤不要	継	(継) ・ 効果の確認
10. MON-96A液 グリホサートアンモニウム塩41% [日産化学]	適用性 継続 (H19 翌春)	植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布)	実	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 原液または2倍液 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布) <参考> ・ 効果の確認された樹種 クワ、ハリエンジュ (ニセアカシア)、マテバシイ、ニワウルシ
11. MRS-195液 グリホサートイソプロピルアミン 塩41% [ニューファム]	適用性 継続 (H19 翌春)	泉パークタウンGC 東日本G研 植調埼玉 岡山北部 新中国G研 (5)	[クワ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体 (原液) ・ 注入処理 対) ラウトアップ ハイロード液 5mL/個体 (原液)	実	実) [クワ類; 根絶効果] ・ 生育期 (秋期) 5~15mL/個体 (原液) 注入処理 注) ・ 5mLではモウソウチクに対し効果が劣 る場合がある <参考> ・ 効果の確認されたクワ類: マダケ、ナリヒラガケ
12. NH-007フロアブル ピラフルフェンエチル0.16%、 グリホサートイソプロピルアミン 塩30% [日本農業]	適用性 継続 (H19 翌春)	泉パークタウンGC 東日本G研 植調埼玉 (3)	[クワ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 10, 15, 20mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウトアップ ハイロード液 5mL/個体 (原液)	実	実) [クワ類; 根絶効果] ・ 生育期 (秋期) 10~20mL/個体 (原液) 注入処理 <参考> ・ 効果の確認されたクワ類: マダケ、ナリヒラガケ
13. WOC-01液 グリホサートイソプロピルアミン 塩41% [三共アグロ]	適用性 継続 (H19 翌春)	新潟畜産研 植調研究所 新中国G研 (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 ・ 展着剤不要	実	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 ・ 原液または2倍液 ・ 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布) <参考> ・ 効果の確認された樹種: ハリエンジュ (ニセアカシア)、ニワウルシ、ヤマグルマ、マテバシイ

A. 除草剤

注) アグラインは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
14. AKD-7174粒 DBN 4%、 シアナジン10% [アグライン®]	適用性 継続	東日本G研 植調埼玉 新中国G研 福岡八女 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) カソロン粒 6.7 12kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10~20kg/10a ・ 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
15. AKD-7175粒 DBN 1.2%、 シアナジン3% [アグライン®]	適用性 継続	植調研究所 植調埼玉 新中国G研 福岡八女 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) カソロン粒 30kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 40kg/10a ・ 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 一年生雑草、多年生広葉雑草に対する、20, 30kg処理での効果の確認
16. GG-162粒 シアジン2%、 DCMU4%、 MCPPカリウム4% [日本グリーンアント・ガーデン®]	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 7.5, 10, 15kg ・ 土壌処理 対) クアランカーMS粒 10kg	実・ 継	実) [一年生雑草] ・ 発生前 7.5~15kg/10a 土壌処理 [多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前~生育初期 (草丈 20cm 以下) 15~30kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 発生前の7.5kg処理での効果について年次変動の確認
17. GG-183粒 イソロン1%、 シアナジン4%、 DBN2% [日本グリーンアント・ガーデン®]	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前 ・ 7.5, 10, 15kg ・ 土壌処理 対) ワイトウェイ粒 7.5kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前 7.5~20kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 10~20kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する

A. 除草剤

注) フラワーは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
18. GG-190粒 カルブチレート 0.8%、 シアナジン 1.5%、 DBN 1.5% [日本クリーナント・カー テン]	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 10kg	実	実) [一年生雑草] ・ 発生前 ・ 10~20kg/10a ・ 土壌処理
	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、ス ギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 20kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20~40kg/10a ・ 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イトドリ等大型多 年生広葉雑草を対象としない 場面で使用する
19. MBH-081粒 プロマシム1%、 新規化合物A 1% [丸和パ・イオケル]	適用性 新規	植調北海道 東日本G研 植調福岡 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、ス ギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	継	継) ・ 効果の確認
20. SB-576粒 カルブチレート1.5%、 メコフロップ Pカリウム塩 1.5% [エス・デー・イー・エス パ・イオテッ ク]	適用性 継続	東日本G研 福岡八女 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、ス ギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) クレシジャー粒 15kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20~40kg/10a ・ 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イトドリ等大型多 年生広葉雑草を対象としない 場面で使用する
21. SB-583フロアブル カルブチレート40%、 ピラフルフェンエチル 0.1% [エス・デー・イー・エス パ・イオテッ ク]	適用性 継続	植調研究所<翌春> 福岡豊前<翌春> (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 1000, 1500, 2000mL<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) バックアップ FL 1500mL<100L>	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑 草] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 1000~2000mL<100L>/10a ・ 茎葉兼土壌処理
	適用性 新規 (H19 翌春)	植調北海道 植調埼玉 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 1000, 1500, 2000mL<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) バックアップ FL 1500mL<100L>	継	継) ・ 処理翌年の効果について年次変 動の確認
22. SYJ-194フロアブル プロシアミン40.7% [シンジエンタシ・キャベン]	適用性 継続	植調古川 東日本G研 植調埼玉 福岡豊前 (4)	[一年生雑草(キ科を除く)] ・ 発生前 ・ 250mL<100, 250L> 500mL<250L> ・ 土壌処理 対) SYJ-194フロアブル 500mL<100L>	実・ 継	実) [一年生雑草(キ科を除く)] ・ 発生前 250~500mL<100~250L>/10a 土壌処理 継) ・ 水量250L処理での効果について 年次変動の確認

A. 除草剤

注) アソギ-ラインは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL(水量L)/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
23. SB-5581粒 カルブチレート2% [エス・デー・イー・エス ハイオテック] [委託者]	適用性 継続 (H19 翌春)	東日本G研 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 40, 50kg ・ 土壌処理 対) ハックアップ 粒 25kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 20~40kg/10a 土壌処理 [多年生イネ科雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 40~60kg/10a 土壌処理 注) ススキ、オシロイ、セイヨウアサギ、チガハ、イタドリ 等大型多年生雑草を対象としない場面で使用する。 [ササ類; 根絶効果] ・ 生育期 (100cm 以下) 40~50kg/10a 土壌処理
24. SB-5671粒 カルブチレート1.5%、 テトラヒオン1.0% [エス・デー・イー・エス ハイオテック] [委託者]	適用性 継続 (H19 翌春)	東日本G研 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 40, 50kg ・ 土壌処理 対) ハックアップ 粒 25kg	実	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 20~40kg/10a 土壌処理 [ササ類; 根絶効果] ・ 生育期 (100cm 以下) 40~50kg/10a 土壌処理
25. E308-a、E308-b a: 新規化合物 7% b: 新規化合物 10% [フマキラー]	作用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下)・ ・ 50, 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要	—	(作用性)
26. E308-a 新規化合物 7% [フマキラー]	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 50, 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) バス液剤0.2 100L (希釈せずそのまま散布)	継	継) ・ 薬量と効果の確認
	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 50, 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) バス液剤0.2 100L (希釈せずそのまま散布)		
27. E308-b 新規化合物 10% [フマキラー]	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 50, 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) バス液剤0.2 100L (希釈せずそのまま散布)	継	継) ・ 薬量と効果の確認
	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 50, 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) バス液剤0.2 100L (希釈せずそのまま散布)		

A. 除草剤

注) フタゴライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) 〔委託者〕	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 〔対象雑草; ねらい〕 ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量 L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
28. GL-40液 ク ^リ ホサートイソブ ^ロ ピ ^ル アミン 塩 1.3%、 MCPAイソブ ^ロ ピ ^ル アミン塩 0.25% 〔住化園芸〕	適用性 継続	植調研究所 香川府中 (2)	〔雑草全般; スギナ〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 20, 25, 40L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ネツギ ^ル 液AL 100L	実	実) 〔一年生雑草、多年生雑草、 スギナ〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) 20~40L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
	適用性 継続	東日本G研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (3)	〔ササ類〕 ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ ^ハ ハート ^ド 液 1000mL<50L>	実 ・ 継	実) 〔ササ類〕 ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40~80L (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理 〔ササ類; 根絶効果〕 ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 60~80L (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
	適用性 新規 (H19 翌春)	東日本G研 岐阜畜産研 岡山北部 新中国G研 (4)	〔ササ類〕 ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ ^ハ ハート ^ド 液 1000mL<50L>	継	継) ・ ササ類に対する効果について、年 次変動の確認
29. MBH-065液 ク ^リ ホサートイソブ ^ロ ピ ^ル アミン 塩 2%、 ブ ^ロ マシ ^ル 0.4% 〔丸和バ ^イ オケミ ^カ ル〕	適用性 継続	植調研究所 (1)	〔一年生雑草、多年生雑草、トクダ ^シ 〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40, 60, 80L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治 ^シ ャワー 40L	実 ・ 継	実) 〔一年生雑草、多年生雑草、 スギナ、トクダ ^シ 〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) 40~80L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉兼土壌処理
	適用性 継続	植調研究所 島根農技 新中国G研 香川府中 (4)	〔一年生雑草、多年生雑草、ササ〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40, 60, 80L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治 ^シ ャワー 40L	継	〔ササ類〕 ・ 生育期 (草丈30cm以下) 60~80L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉兼土壌処理 継) ・ ササに対する翌年の効果の確認
30. MBH-071微粒 ブ ^ロ マシ ^ル 2%、 メコブ ^ロ ップ ^ル Pカリウム塩 1% 〔丸和バ ^イ オケミ ^カ ル〕	適用性 継続	植調北海道 岐阜畜産研 植調福岡 (3)	〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) タ ^グ イ ^ン 微粒 15kg	実 ・ 継	実) 〔一年生広葉雑草、多年生広葉 雑草、スギナ〕 ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15~30kg/10a ・ 茎葉兼土壌処理 継) ・ 一年生イネ科雑草に対する効果の 確認

A. 除草剤

注) アナグ-ライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL < 水量 L > / 10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
31. MBH-072液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 1.5%、 プロマシロ 0.75%、 メコプロップPカリウム塩 0.3% [丸和バイオケミカル]	適用性 継続	植調北海道 植調研究所 島根農技 (3)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 30, 45, 60L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) 草退治シャワー 40L	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 30~60L/10a (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 継) ・ 一年生イネ科雑草に対する効果に ついて年次変動の確認 ・ 多年生イネ科雑草に対する効果の 確認
32. MBH-073液 プロマシロ 0.5%、 メコプロップPカリウム塩 0.3% [丸和バイオケミカル]	適用性 継続	植調十勝 岐阜畜産研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、ス ギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40, 60, 80L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) 草退治シャワー 40L	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40~80L/10a (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理
33. MRS-199液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 1%、 [ニューファム]	適用性 継続 (H19 翌春)	植調埼玉 香川府中 (2)	[多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 25, 40L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ネコギ AL 50L	実	実) [一年生雑草、多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 25~40L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
	適用性 継続	植調研究所 福岡豊前 (2)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 50, 80, 100L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ネコギ AL 100L	実	実) [スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 80~100L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
34. NNKHX100液 ビラフルフェンエチル 0.0016%、 グリホサートイソプロピルアミン 塩 0.3% [日本農薬]	適用性 継続	新中国G研 香川府中 福岡八女 (3)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 100L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉処理 対) ネコギ AL 100L (希釈せずそのまま散布)	実	実) [一年生雑草、多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 100L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
	適用性 継続	植調埼玉 岐阜畜産研 岡山北部 西日本G研 (4)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 100, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉処理 対) ネコギ AL 100L (希釈せずそのまま散布)	実	実) [スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 200L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理
35. SB-203液 カルブチレート 0.3% グリホサートイソプロピルアミン 塩 1% [エス・ディー・エス バイオテッ ク]	適用性 新規	新潟畜産研 島根農技 福岡八女 (3)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 30, 50, 80L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) ネコギ AL液 100L (希釈せずそのまま散布)	継	継) ・ 効果の確認

A. 除草剤

注) アナグ-ラインは新たに判定された部分

薬剤名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判定	判定内容
36. SB-916EW 新規化合物A 10% [エス・ディー・エス ハイオテック]	作用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈10～30cmを目安とする) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布) 参) プリグロックスL液 1000mL<100L>	継	継) ・ 薬量と効果の確認
	適用性 新規	植調埼玉 (1)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈20cm以下) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布)		
37. SB-919EW 新規化合物B 10% [エス・ディー・エス ハイオテック]	作用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈10～30cmを目安とする) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布) 参) プリグロックスL液 1000mL<100L>	継	継) ・ 薬量と効果の確認
	適用性 新規	植調埼玉 (1)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈20cm以下) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布)		
38. SB-924EW 新規化合物C 10% [エス・ディー・エス ハイオテック]	作用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈10～30cmを目安とする) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布) 参) プリグロックスL液 1000mL<100L>	継	継) ・ 薬量と効果の確認
	適用性 新規	植調埼玉 (1)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈20cm以下) ・ 100, 150, 200L (希釈せずそのまま散布) ・ 茎葉兼土壌処理 対) コゾグAL液 100L (希釈せずそのまま散布)		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
1. SYJ-192フロアフル トリフロキシスルホンナトリウム塩 10% [シンジエンタジヤパン]	適用性 新規	植調研究所 岡山北部 新中国G研 西日本G研 (4)	[多年生イネ科雑草：草丈抑制によ る刈込軽減] ・ 生育期または刈り取り後再生 期(草丈30cm以下) ・ 50, 100mL<250L> ・ 展着剤不要 対) SYJ-192フロアフル 50mL<100L>	実 ・ 継	実) [多年生イネ科雑草：草丈抑制 による刈込軽減] ・ 生育期または刈り取り後再生 期(草丈30cm以下) 50~100mL<100~250L>/10a 茎葉処理 注) 水量100L/10aは展着剤を加用 する 継) ・ 水量250L処理での年次変動の確 認